



雨季

2021年の雨季は良い雨が続いています。昨年自然農法の種子を受け取った農民達は、雨の降り初めに合わせて種まきをすることができ、メイズは健康に育っています。

プロジェクトサイト

プロジェクトサイトは現在、果樹が立派に成長し、とても緑豊かで健康に見えます。現在、レモン、オレンジ、グアバなど、さまざまな果物があります。

デモンストレーション農家

デモンストレーション農家は農民たちの状況を把握し支援してゆく上で重要な情報源となっています。彼らは、早期植え付け、種子の保存、自然農法の理念、そして畑に絶えず心を注ぐことの重要性について、農民たちを指導しています。

マルチ（被覆）トレーニング

職業訓練センターの自然農法担当教官は少人数の女性グループに向けて自然農法園芸教室を行っています。

この教室の中で彼は雨季も後半になる2月の野菜植え付け時期に備えて畑にマルチ（被覆）を施すことの重要性を女性たちに説明していました。このグループの女性たちはまた3月の初めにマッシュルーム植え付けのトレーニングを受けることになっています。

マッシュルームの栽培方法を学ぶことで、彼女らは家族のための新たな食料源を確保するだけでなく、マーケットでも人気があることから新たな現金収入源ともなります。



職業訓練センター

昨年、職業訓練センターは、COVID-19の影響で授業日数を十分に確保できなかったため、学期の終了が遅れました。クラスを再開できるようになると、研修生たちはソファなどの家具を作ることを含む多くのスキルを学びます。センターはついに2021年2月1日に開校し、研修生は授業を再開しました。



青年レンガ造りプロジェクト

職業訓練センター研修生の若者たちは、雨季が終了する3月に建設開始予定の研修生寮のために、最終的に2万個のレンガを作り終わりました。

学校が新しい教師を迎えて再開

ペンバスクールでは二人目となる政府派遣教師を迎え、2月1日に再開されました。彼は3年生と4年生のクラスを担当する予定です。

